

情報資源組織演習A

科目ナンバリング LIH-210
図書 選択 1単位

酒井 由紀子

1. 授業の概要(ねらい)

「情報資源組織論」での学習内容をふまえ、『日本目録規則(NCR)』にもとづいた演習を通じ、記述目録の考え方に理解を深め、実践的なスキルを習得する

2. 授業の到達目標

NCR1987年版改訂3版(2006)を用いて、基本的な図書館資料の記述目録データを作成できるようになる

3. 成績評価の方法および基準

演習課題を含む授業参加(50%);試験(50%)

*単位取得のためには、欠席4回以内、演習課題の期限内提出、試験合格点が必要である

4. 教科書・参考文献

参考文献

小西和信, 田窪直規編. 情報資源組織演習. 樹村房, 2017, (現代図書館情報学シリーズ, 10), ISBN 9784883672806.

【指定】日本図書館協会目録委員会編. 日本目録規則. 1987年版改訂3版, 日本図書館協会, 2006, ISBN 9784820406020.

5. 準備学修の内容

- ・「情報資源組織論」の目録法の箇所を復習しておく
- ・PDFファイルの閲覧を含むパソコン操作、キーボード入力の練習をしておく
- ・毎回課される演習課題を提出し、次週の解説を聞いて復習する

6. その他履修上の注意事項

- ・「情報資源組織論」単位取得済みが履修条件
- ・人数制限(24名)を超えた場合は、抽選により履修可とする
- ・第1回は授業の進め方、成績評価の方法などの重要な説明があるので必ず受講すること
- ・欠席した回もLMS上の教材で自学自習し、演習も提出すること

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション+日本目録規則(NCR)の概要+記述総則
- 【第2回】 各書誌事項の記録法(1)タイトルと責任表示
- 【第3回】 各書誌事項の記録法(2)版
- 【第4回】 各書誌事項の記録法(3)出版・頒布
- 【第5回】 各書誌事項の記録法(4)形態
- 【第6回】 各書誌事項の記録法(5)シリーズ
- 【第7回】 各書誌事項の記録法(6)注記、ISBN、入手条件
- 【第8回】 標目の付与(1):総則、タイトル標目
- 【第9回】 標目の付与(2):著者標目
- 【第10回】 図書総合演習(1)
- 【第11回】 【オンライン】図書総合演習(2)
- 【第12回】 逐次刊行物の記録法(1)シンプルな例
- 【第13回】 逐次刊行物の記録法(2)複雑な例
- 【第14回】 総合演習
- 【第15回】 授業内試験とまとめ